

岡崎駅東土地区画整理事業・シビックコア地区整備事業

まちづくり情報ひろば

かわら版
第17号

まちづくり講演会

変貌していく街 開催しました! ~区画整理事業の進行の中に立って~

出会いの駅おかざき推進協議会、南部ダリヤ会、岡崎市の主催により、平成23年11月10日（木）午後6時30分から岡崎市シビックセンターにて、まちづくり講演会を開催しました。



志賀為利様

今回の講演は、岡崎駅前で事業を営みながら街の栄枯盛衰を見守り続けている志賀為利様に講師をお願いし、岡崎駅開業（明治）当時から現在までの街の様子をスライド上映しました。

明治末期頃の岡崎駅
(駅開業は明治21年)

この講演会は、区画整理事業が進行する岡崎駅東地区における地域や社会のニーズを踏まえた望ましいまちづくりの推進、まちづく

り意識の高揚などを目的として、毎年1回開催しています。

平成19年の講演会がきっかけとなって、地産地消や賑わい創出を目的とした『おかざきファーマーズ・マーケット』の開催が実現しています。

~講演内容の一部をご紹介します~

◇ 岡崎駅前が最も元気だった頃の思い出は。

⇒ 戦前の岡崎新駅、岡崎と西尾を結ぶ西尾鉄道の駅で、西尾や幡豆、碧南の方々がどっと電車で降りられます。岡崎駅は、当時は羽根の駅と言っていましたね。もうひとつ、県営の競馬場があって、全国からファンが来ていましたね。



馬券売場の様子

◇ 賑わいがなくなってしまったのは、なぜでしょうか。

⇒ 西尾鉄道の廃止が一番残念です。西三河南部との交流が遮断されてしまったことも一つの大きな要因だったと思います。



岡崎シビックプラザ完成（平成14年）

◇ 区画整理事業が進むなかでの喜びは、どんなところに。

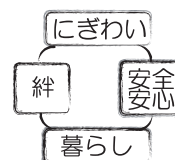
⇒ 一番嬉しかったのは、立派な建物のシビックセンターができたことで、本当に心が躍り、涙が出るほど嬉しかった。

◇ この街はどうなってほしいとお考えでしょうか。



⇒ 西三河南部の中心地となって発展して行ってほしい。

◇ そのためには、どんなことが必要でしょうか。

⇒ 市南部にシビックセンターに続く大きな施設、文化施設や催事場などができると人が集まり、飲食店や店舗も増えてくるのではと思います。



変貌していく街 ～過去の主な出来事～

時期(暦年)	交通関係	区画整理・シビックコア関係	
明治	21年 岡崎駅 開業		
	31年 岡崎馬車鉄道 開通 (岡崎駅～殿橋)		
	44年 西尾鉄道 開通 (岡崎新駅～西尾)		
大正	元年 馬車鉄道が岡崎電気軌道へ		
	4年 乗合自動車 運行 (康生～岡崎駅)	岡崎駅 (大正 11 年頃)	
	10年 岡崎駅改築		
	11年 岡崎電気軌道複線化(岡崎駅～殿橋) 岡崎新駅 新駅舎竣工		
昭和	4年 愛知電鉄西尾線(旧)西尾鉄道 電化		
	5年 省営バス岡多線 運行開始 (全国初の国鉄バス路線)		
	18年 愛知電鉄西尾線(旧)西尾鉄道 休止		
	26年 市内電車福岡線 開通 (岡崎駅～福岡町)	岡崎駅 (昭和 30 年頃)	
	36年 国鉄岡多線 着工		
	37年 岡崎市内線(路面電車) 廃止		
	43年	岡崎駅地区土地区画整理事業 都市計画区域決定 (駅西・駅東)	
	45年 岡多線(岡崎～北野柵塚) 開通 ※貨物営業		
	46年	事業計画をいったん撤回	
	51年 岡多線(岡崎～新豊田) 開通 ※旅客営業	岡崎駅西土地区画整理事業 着手 (駅東から分離)	
	63年 愛知環状鉄道 営業開始		
平成	1年	自由通路及び駅舎改築工事 着手	
	2年 岡崎駅橋上化	岡崎駅新駅舎及び自由通路 完成	
	3年	岡崎駅東土地区画整理事業 着手	
	8年	岡崎市シビックコア地区整備計画 建設省(当時)承認 ※全国初	
	11年	岡崎合同庁舎建設工事 着工	
	12年	岡崎市シビックセンター建設工事 着工	
	14年	岡崎シビックプラザ完成式 (シビックセンター・合同庁舎)	
	16年	岡崎駅西土地区画整理事業 完了	
	19年	駅前広場整備工事 着工	
	22年	駅東口自転車駐車場 シビックセンター北駐車場 完成	
	23年	花北ふれあい公園 完成	
	24年	旧駅舎解体	



岡崎駅 (明治末期頃)



岡崎駅前 (戦前頃)



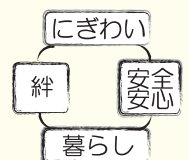
岡崎市内線



路面電車最後の日 (昭和 37 年)



岡崎シビックプラザ完成
(平成 14 年)





平成23年12月10日 (土) 開催しました♪

2011,12,10 SAT 15:00~ START

聖夜の小道ライブ& お楽しみスタンプラリー



JR岡崎駅東口に今後整備するポケットパーク及び歩行者重視道路の周知と周辺の賑わい創出を主な目的として開催しました。ライブ会場には約500人の来場があり、羽根小学校児童による羽根っ子ソーランや全国大会にも出場した南中学校吹奏楽部の演奏をお楽しみいただきました。

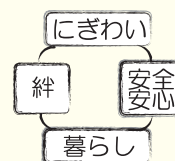
【第5会場】

ポケットパーク予定地

- ①スタンプラリーゴール
- ②お楽しみプレゼント
- ③ゴスペルミニライブ
(シェイク・ザ・ファウンデーション岡崎)



歩行者重視道路計画路線を歩く



【第4会場】 出会いの市開催地

- ①スタンプポイント
- ②まちづくりアンケート

【第3会場】 ポケットパーク予定地

- ①スタンプポイント
- ②お楽しみプレゼント



【第1会場】 公園予定地

- ①羽根っ子ソーラン
- ②吹奏楽演奏
- ③スタンプラリースタート



【第2会場】 ポケットパーク予定地

- ①スタンプポイント
- ②クリスマスツリー、サンタハウス、
サンタさんへのお願いパネル

(めぐみ幼稚園)



安心 まちづくり

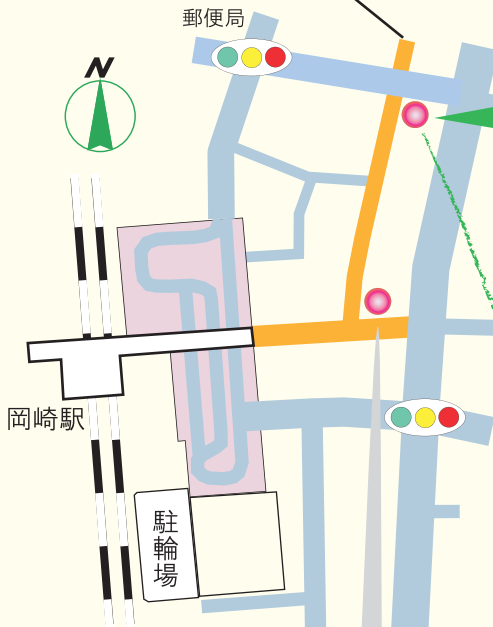
安全で安心な暮らし、それは誰もが願うことだと思います。しかし残念ながら、岡崎駅の周辺は自転車の盗難が市内でもっとも多く、侵入盗も多く発生しています。

出会いの駅おかざき推進協議会では、岡崎駅周辺を安心安全で暮らしやすい魅力ある街にしたいとの思いから、岡崎警察署との連携により、安全安心なまちづくりの推進に取り組んでいます。

平成23年度は『出会いの市』開催地に看板を設置しました。今後は、出会いの市利用者や周辺の安全確保のために、見守り(防犯)カメラの設置を検討します。

岡崎駅東口周辺には、駅前広場からシビックセンターの間に歩行者重視道路とポケットパークを整備する計画があり、この看板は、その沿線の駅東口から北東へ徒歩3分の場所にあります。

歩行者重視道路計画路線



新鮮やさい直売市



出会いの市は、岡崎駅東口周辺地域の日常的な買物や地域コミュニティの拠点として、出会いの駅おかざき推進協議会が運営しています。現在は、4と9の付く日に地場産を中心とした新鮮野菜を提供しています。

周辺案内

公共施設

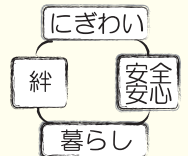
JR岡崎駅周辺 インフォメーションマップ

歩く!

食べる!

楽しむ!

見る!



岡崎駅は東海道本線の主要駅であることから、県内を始め全国から旅行や出張を目的とした方々が訪れます。また、駅利用者や地域の皆さまからは、飲食店の場所がわかりづらいという声も多くあります。

これらのニーズに対応し、岡崎駅を中心とした徒歩約10分圏内にある主な公共施設や病院、宿泊施設などに加え、掲載を希望した飲食店を地図上に表示した案内看板を設置しました。

設置場所は、駅自由通路東端からよく見えるポケットパーク整備予定地です。

この事業は、市南部のまちづくりを推進する出会いの駅おかざき推進協議会と岡崎市が協力して実施しています。

【看板に関するお問合せ】

同協議会事務局（岡崎商工会議所内） 電話（0564）53-6190



シビックコア地区

模型制作プロジェクト

日々の暮らしのなかで見ている風景、道路、建物、街並みなど…、そんな街の様子を500分の1模型で再現するプロジェクトが進行しています。

模型といえば色や形などを忠実に再現する方法が一般的ですが、この模型は柔らかなイメージと見た目の落ち着き感などを重視して、木材を使用しています。

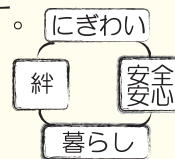


黄枠…模型の範囲
赤枠…シビックコア地区



岡崎駅東口の南北に広がる18.4ヘクタールのシビックコア地区全体を地元愛知県産檜の一枚板で表現し、建物には主に、加工が容易なバルサ材を使用しています。

模型は、シビックセンター1階エスカレーター前に設置してあります。まだ制作できていない建物もありますが、いつもと違った視点でこの街の姿をご覧ください。



Q 制作過程を教えてください。

A 模型と地図との照合や街を歩いて確認します。建物の写真を2方向から撮り、感覚的に寸法を決めて、3方向(上・前・横)の図面を作成した後、ようやく作業に入ります。

Q どんな苦労(気を遣うところ)がありますか。

A 大きな和風建築は凸凹が多く外観から形状を把握するのに苦労しました。写真では立体的な寸法感覚、特に奥行の把握が難しく、高さの判断や建物の平面形状、屋根形状を客観的に捉えるのにも苦労しました。

Q もともとは何(仕事や趣味)をされていたんでしょうか。

A 仕事としては、パッケージや広告のデザイン・設計をしていました。専門的に学んだのは彫刻で、いまでも作品づくりを続けていますよ。

Q 岡崎駅東地区への思いをお聞かせください。

A 自宅は康生のあたりですが、岡崎駅周辺を何度も何度も歩き回って、だんだん自分の街のような気がしてきました。区画整理によってすっきりはしたけれど、ちょっと何か物足りない。多くの人の参加によって、街の個性とか魅力がどんどん出てくるといいなあと思います。

昔、関東の知人から「岡崎って人口の割には駅前がぱっとしないね」と言われたことがありますが、JR岡崎駅東地区は岡崎の玄関ともいえる街なので、岡崎市民が誇れる街であって欲しいですね。

模型を作っているのは…
太田 武志 さん

NPO法人アースワーカーエナジー事務局
(小原木材株式会社企画開発室)



周辺整備の状況

東口駅前広場

1 駅前広場の整備

平成23年度中には旧駅舎の解体が終了する予定です。そして、いよいよ駅前広場整備の最終段階に移行します。

トイレを移設し、旧駅舎のあった場所も含めて植栽やベンチ、タクシー利用者や体の不自由な方の乗降場を整備する計画です。



旧駅舎（平成6年頃）

2 トイレの移転新築

自由通路の下に、バリアフリーに配慮したトイレを移転新築する計画があります。

オストメイト対応の身障者用トイレも配置し、完成後に現在のトイレを撤去します。

3 エスカレーター付き階段の新設

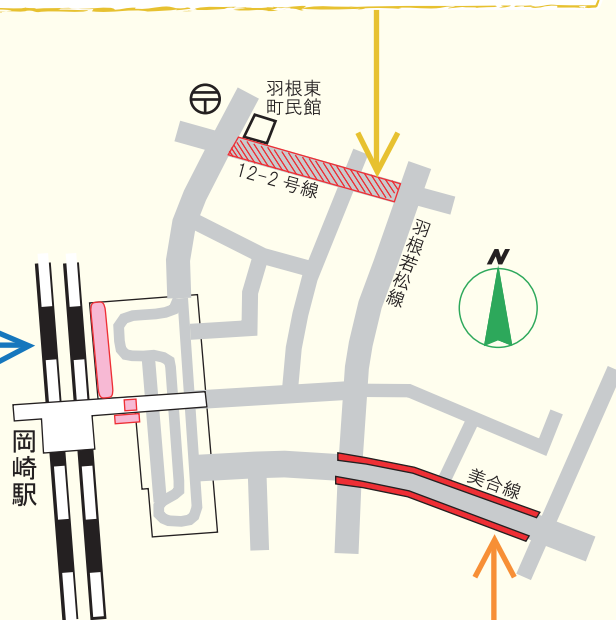
自由通路の南側に新たなエスカレーター付き階段を設置する計画があります。

駅の南側から改札へ行くには、北側の階段までまわる必要がありましたが、南側から自由通路へ上がれるようになります。また、バス乗降場からのアクセスも良くなります。

道路整備工事(12-2号線)

羽根東町民館前から羽根若松線までの区間(12-2号線)は、道路幅員が狭くすれ違いが困難なうえ、指定時間帯歩行者専用道路の指定がありました。区画整理事業により、両側歩道を確保した幅員12mの道路として整備しました。

この整備によって歩行者専用道路の指定はなくなり、片側1車線の相互通行が可能となります。また、歩道の幅員は2.5mありますので、歩行者も安心して通行できます。



電線類地中化工事

岡崎駅東口駅前広場から東へ向かう美合線の電線類地中化工事は、平成24年3月末までに南側の共同溝の敷設が完了します。今後、北側の共同溝を敷設した後に両側の歩道上にある電線などを地下に入れ、電柱を撤去していきます。

発行日：平成24年3月

発行：岡崎市

企画編集：岡崎市都市整備部区画整理課
出合いの駅おかざき推進協議会
岡崎商工会議所

お問合せ先：〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地

岡崎市都市整備部区画整理課計画班

電話(0564)23-6280

FAX(0564)23-5988

Eメール kukaku@city.okazaki.aichi.jp

岡崎市ホームページ：<http://www.city.okazaki.aichi.jp/>

